

# 足立区議会だより

No.39

足立区議会事務局 ☎ (882) 1111



青年館の完成予想図(西新井一丁目)

## 議長 就任のあいさつ

### 副議長

このたび、私どもは第3回定例会議において正、副議長に選任されました。

責任の重大さを改めて痛感するとともに、円満なる議会運営と区政進展を第一議に考え、こん身の努力をいたす決意であります。

さて、行政に対する区民の要望は年ごとに多様化しており、学校、保育園、児童館などの建設や福祉対策の充実に對しては強い要望があります。特に公



長吉 共下水道の普及率は約14パーセントにすぎず、これら問題に對し早



長次 急に對処していき必要があります。一方、物価高騰に引き続く不況と

インフレ、加えて、かつてない地方財政の悪化など、区民生活に重大な影響を与える問題が山積しています。

本区議会は、これら現況を深く認識し執行機関と両輪あいまって区民の要望を実現していく所存であります。

今後とも、区民の皆様の一層のご協力とご支援をお願い申し上げます。ごあいさつ

### 第3回定例会

## 昭和50年度一般会計補正予算

### (第1号)を修正可決 総額18億7千425万4千円

足立区議会第3回定例会は9月18日に開会され、区長から提案された16議案、区民から提出された請願、陳情107件、議員から提案された意見書2件、決議2件条例改正1件を審議しました。また正副議長選挙を行い10月9日に閉会しました。

会期中、区長から提案された昭和50年度足立区一般会計補正予算(第1号)および昭和50年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)は予算特別委員会を設置し、慎重に審議しました。本会議最終日に佐藤英一郎委員長から審査の経過と結果について報告があり、表決の結果一般会計補正予算(第1号)は、同和予算41万円を減額し、修正可決されました。国民健康保険特別会計補正予算(第1号)と他の14議案は原案通り可決されました。区民から提出された請願、陳情107件は8ページに掲載のとおり決定しました。また、菅原勲議員ほか7名の共産党議員が提案者となった委員会の公開制を求める委員会条例の一部を改正する条例案は採決の結果、起立少数で否決されました。

鈴木仲二企画総務委員会委員長ほか9名の委員が提案者となった荒川河川敷吹揚工事実施に関する意見書、富沢孝之運営委員会委員長ほか12名の委員が提案者となった足立区中小零細企業救済に関する決議、婦人の社会的地位向上に関する決議は全員異議なく原案どおり可決されました。(要旨は4ページに掲載してあります。)岡安孝明議員ほか公明党、共産党、社会党の各議員が提案者となった政府の公共料金値上げ反対に関する意見書は起立少数で否決されました。

なお、大神田貞英議長の死亡にともし、議長選挙を行ったところ、近藤弥之吉議員が議長に当選就任しました。つぎに近藤弥之吉副議長の議長就任にもない、副議長選挙を行ったところ鈴木次夫議員が副議長に当選就任しました。以上ですべての議題を終了し10月9日に閉会しました。

〈表紙の写真〉  
青年館の新館が来年4月にオープン  
青年館の1階には、事務室、談話ロビー、2階には教養室、学習室、会議室、3階には大小のレクリエーションホール、音楽室等が設置されます。なお、青年は無料で、その他の区民は安い費用で利用できます。

### 可決したおもな議案

#### 昭和50年度足立区一般会計補正予算(第1号)

18億7千425万4千円を補正計上するものです。これで一般会計の予算総額は、466億1千591万5千円となります。補正予算のおもな内容は次のとおりです。  
○上沼田区民センター(仮称)用地購入および舎人区民センター(仮称)用地整備(3千247万1千円)  
○東伊興児童館(仮称)建設(設計委託、昭和52年3月完成予定、243万4千円)  
○大谷田小区域内学童保育所建設(714万2千円)○応急小口資金貸付(追加分750万円)○北千住駅西口旅行センター前他自転車置き場設置(約500台116万8千円)○私立幼稚園児保護者負担軽減(4・5歳児対象5千941万2千円)



○プール建設(入谷小、西伊興小、花保小、北鹿浜小、青井小の計5校、1億9千210万円)○山中湖林間学園用地拡張(1億297万6千円)  
昭和50年度足立区国民健康保険特別会計補正予算(第1号)  
おもに高額療養費に必要な経費を追加計上したもので、補正予算の総額は1億2千954万円です。  
足立区難病患者福祉手当条例  
スモン病、ペーチェット病および重症筋無力症ほか条例で指定した区内在住の難病患者に対し、福祉手当を月5千500円を10月より支給するものです。  
この手当は、心身障害者福祉手当、老人福祉手当および障害者福祉手当を受けている者は、支給されません。  
なお、詳細については、厚生課にお尋ね下さい。  
足立区心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例  
昭和50年10月分から、月5千500円に増額するものです。  
足立区老人福祉手当条例の一部を改正する条例

#### 意見のわかれた議案など

議案	党派名	賛成	反対	結果
昭和50年度足立区一般会計補正予算(第1号)修正案(足立区議会委員会条例の一部を改正する条例)	自民党	○	×	原案可決
政府の公共料金値上げ反対に関する意見書	公明党	○	×	原案可決
	共産党	○	×	原案否決
	社会党	○	×	原案否決
	民声クラブ	×	○	原案否決

昭和50年10月分から、月8千500円に増額するものです。

足立区児童育成手当条例の一部を改正する条例

昭和50年10月分から、育成手当は3千500円、障害手当は5千500円および特別手当は5千円にそれぞれ引き上げるものです。

特別区道路線の認定 (2件)	
東和六	二丁目98の1先延長 56.36m
東和六	一丁目587の3先延長 345.31m
特別区道路線の廃止 (1件)	
栗原三	丁目797の7先延長 191.1m

斜流ポンプ及びディゼルエンジン取替工事請負契約  
総額7千170万円  
花畑排水場の斜流ポンプとディゼルエンジンを取替えるものです。  
完成は昭和51年3月頃  
の予定です。  
足立区綾瀬二丁目付

近下水道枝線その五工事請負契約  
総額1億2千60万円  
綾瀬二丁目2番

同5番まで公共下水道枝線工事(延長807・4m)をします。  
完成は昭和51年3月頃  
の予定です。

足立区綾瀬二丁目付近下水道枝線その六工事  
総額1億670万円  
綾瀬二丁目6番

同16番付近まで公共下水道枝線工事(延長828・6m)をします。  
完成は昭和51年3月頃  
の予定です。

足立区梅田四丁目、五丁目付近下水道枝線工事請負契約  
総額1億1千380万円  
梅田四丁目37番

同38番付近までの公共下水道枝線工事(延長551・35m)をします。  
完成は昭和51年3月頃  
の予定です。

### これが違反となります

#### 新しい公職選挙法

金のかからないきれいな選挙を実現するため、公職選挙法が改正されました。これからは、政治家や候補者などが、選挙区内の人に寄付をすることが全面的に禁止され、選挙に関係あるなしにかかわらず、たとえば、次のようなことも違反になります。また有権者が政治家や候補者などに、このような寄付を要求することも違反になります。

- お中元やお歳暮を贈ること
- お祭りの寄付をしたりお酒を届けること
- 開店祝いや落成式に、花輪を贈ること
- 出産・入学・卒業・就職・結婚式などのお祝いに、お金や品物を贈ること
- お葬式に香典や花輪を贈ること
- 町内会などの集りに、お金を寄付したり食事やお酒を届けること
- 選挙区からの陳情者に食事を出すこと (自治省)

清潔な政治家を育てるように、有権者も心がけましょう。

## 各党派の昭和50年度補正予算に対する討論

昭和50年度一般会計補正予算(第1号)および昭和50年度国民健康保険特別会計補正予算は、予算特別委員会に付託され9月20日から3日間にわたり慎重に審議が行われました。その中で安達正興議員

(自)ほか12名から一般会計補正予算に対する一部修正案(同和予算41万円を減額修正するもの)が提案され、各党派の質疑、討論ののち採決を行ったところ、修正案は起立多数(自民党、共産党、民声クラブは賛成、公明党、社会党は反対)で可決、修正部分を除く原案及び国民健康保険特別会計補正予算は、全員異議なく可決されました。以下、各党派の討論について概要をお知らせします。

最初に自民党を代表して白石正輝委員から次の要望を付して討論が行われました。○財政危機のにおりにもかかわらず青少年対策事業、難病患者対策の予算化はこれを高く評価する。○区民保養所、保育園は、受益者負担の立場から適正な利用料、保育料等を検討されたい。○ミニ農園、スクールゾーン、歩行者買物道路の拡張等は実施に向けて検討されたい。次に公明党を代表し、倉持伝次委員から次の要望を付して討論が行われました。○のき並み財政難に苦慮しているとき約5億3千万円の財源を節約し計上した積極的姿勢は評価する。○使用料、手数料

は利用度を高め増収に努められたい。○難病患者福祉手当の支給はすべての該当者に支給されるよう配慮されたい。○応急小口資金貸付は実情に即して制度の内容を改正されたい。

次に共産党を代表し、渡辺康信委員から次の要望を付して討論が行われました。○難病患者への福祉手当支給、応急小口資金、私立幼稚園児保護者負担軽減措置などの区民要求の予算化は評価する。○財源確保のため、政府、大企業へ財源を求めるといふ立場をとり、不均衡のないよう一層の経費節減に努められたい。○同和对策事業の不正正是正に努力せよ。

次に社会党の鈴木伸二委員から次の要望を付して討論が行われました。○昭和50年度財政調整における区税収入見込額の減収分補てんを図るため都に働きかけられたい。○超過負担解消に努力されたい。○同和予算41万円を減額する修正案については、同和事業推進のうえからも絶対反対である。○公共施設等建設に対する区間格差は正に努力されたい。次に民声クラブを代表し須賀寿雄委員から次の要望を付して討論が行われました。○財政危機突破に努力されたい。○高く評価する。○財政調整交付金の調整率アップに努力されたい。○区内マンモス校解消に努力されたい。

# 意見書 決議 要望書

(要旨)

荒川河川敷吹揚工  
事実施に関する意見  
書

次の事項を建設大  
臣あて要望する①足  
立区内における荒川  
河川敷の吹揚工事を  
すみやかに促進し、

堤体基盤の安全化を図りたい。②当面、  
足立区内において最も過密地帯であり、  
大震災火災時に危険度の高い本木・関原地  
域先西新井橋・扇大橋間左岸の吹揚を当  
初構想により実施し、地域住民の避難広  
場として利用できるような造成されたい。

足立区中小零細企業救済に関する決議  
足立区議会は、不況による緊急対策と  
して、区内中小零細企業の有効な救済と  
失業防止の措置を講ずるため次の事項を  
決議する。

①区は物資の購入、工事の発注について  
区内の中小企業に優先的に、受注機会の  
増大を図るとともに、区内官公署にも、  
その協力方を要請する。②区は、区内関  
係諸団体の協力のもとに、区民の「足立  
区で買おう、足立区で食べよう、足立区  
で頼もう」運動を推進する。③足立区へ  
の公共事業投資増大のため、国および都  
に強く働きかけをする。④中小零細企業  
者への、年末越年資金として、低利、長  
期の融資を行うよう、国や都に積極的に  
働きかけをする。

婦人の社会的地位向上に関する決議

婦人の能力は全面的に保障されてい  
ないばかりでなく、労働基本権に関する男  
女不平等は、多くの社会問題を引きおこ  
している。

本議会は、これらの諸条件を改善し、  
実効ある諸施策を推進するよう努めるも  
のであるが、同時に、政府が母性保護の  
充実、出産費の保険適用、働く婦人の労  
働基本権の保障などの諸施策を積極的に  
推進するよう強く望むものである。

地下鉄千代田線北綾瀬駅(仮称)の建  
設促進に関する要望書

新駅の建設予定地周辺は、土地区画整  
理の実施により人口の増加が著しく、加  
えて、交通機関が未  
整備のため地域住民  
は、通勤、通学等日  
常生活に多大の支障  
をきたしている。よ  
つて、一日も早く車  
庫線が営業できるよ  
う要望する。



営団地下鉄総裁あて  
東武バス路線(辰沼団地-亀有駅間)  
の新設に関する要望書

花畑区民センター前ポスト設置に関す  
る要望書  
竹の塚六丁目17番先信号機設置に関す  
る要望書  
以上を関係機関に要望した。

# 代表質問

## 自民党

長期計画を修正せよ

昭和60年人口80万人の推計のもとに地域  
の老人館、図書館、児童遊園などの建設  
計画を定めている。低成長期に入った現  
在、人口推計の変動、財源等の問題があ  
るので長期計画を修正せよ

答 これ、昭和46年の高度成長の  
きに策定したもので、現在の状況とはだ  
いぶ異なってきた。よつて、昭和49年の  
地方自治法の改正にともなう財政制度の  
改正および23区共同による公共施設整備  
要綱を作成しているの、これらの点を  
ふまえて再検討したい。

学校施設などを開  
放せよ  
問 低成長期には、  
施設建設は低下せざ  
るを得ない。小・中  
学校の体育館、プー  
ル、校庭等を地域体  
育施設として一般開  
放せよ。また既存施  
設を有効利用せよ。



答 地域の要望にこたえて開放したい  
が、管理の問題があるので関係機関と十分  
話し合つて支障のないように実施したい。  
また出張所施設の時間延長は、職員の服  
務と組合との関係などがあるので協議し、

検討したい。

足立区の産業を振興せよ

問 物価安定を最重要とする総需要抑  
制策は、区内中小企業にも深刻な影響を  
与えている。区内地場産業を振興するた  
めに、見本市および中小企業に対する融  
資制度の充実、また貸出金利の引下げを  
答 区が後援し、地場産業の見本市を  
開催しているが、年々契約件数が増加し、  
地場産業の振興対策として効果をあげて  
いる。開催回数増加については、会場  
の都合がつく限り希  
望に添うよう検討し  
たい。また融資金額  
についても増額する  
よう改善したい。金  
利の引き下げは、政  
府の方針に従つて実  
施したい。

緑化条例を制定せよ  
問 かつては緑り豊かな生活環境であ  
った足立区も、都市化によつて緑が少な  
くなつてきた。自然を守り、自然を取り  
もどすための条例を制定せよ。



答 墨田区、江東区など緑化条例を作  
つているが、当区でも緑化の推進を区  
5本柱に加えたので、緑の足立区を推進  
するため条例制定について検討したい。  
問 道徳教育に対する基本的姿勢を示せ  
答 道徳教育は人間形成に重要である  
が、これに対する基本的姿勢を示された  
い。また道徳教育の授業時間を増やせ。

答 小・中学校では、全体的計画を立てているので、この中で道徳教育について指導したい。また道徳の時間についても実態調査によると充実されてきている。

北千住駅周辺に都市型コミュニティ広場の実現を

問 今日都市は、無秩序に人口が集中した結果、住宅難、物価高、交通公害、大気汚染など生活環境の悪化をもたらしており、しかも人間の心は荒廃している。

北千住駅周辺を再開発し、人間性を回復させる広場をつくれ。

答 現在の場所では、北千住駅の協力を得て貨物線を撤去し、駅を整備してからの広場を有効に利用しなければならぬ。

北千住駅前を再開発せよ

問 柏市は、柏駅前再開発を民間デベロッパーの導入と住民参加により見事に完成させている。北千住駅前にも民間デベロッパーを導入し、再開発をせよ。また北千住駅にはエスカレーター設置を早期に実現されたい。



答 できれば柏駅や錦糸町駅のように再開発したいが、これには、民間デベロッパーの導入が当然必要になってくる。また、エスカレーター設置については、東武に再三要望している。なお一層実現できるように努力したい。

公明党

財政健全化の具体案を示せ

問 当区においてもインフレ、不況などにより31億円の減収が見込まれ、当初事業計画に大きな支障を期たすものと考えられる。区民サービスの低下を避けるためにも財政を洗い直し、とくに特別区振興基金制度(都が源資を出資し、各区が施設建設などに当り借入する制度)の活用や国、都の事業と区の事業との複合化、更に事業推進上から区選出国、都会議員との密接な連携をはかれ。

答 財源の確保をはかるべく外部的には国、都に強力に働きかけをし、内部的には今後も経費の節減をはかりたい。また、基金の活用については、基金総額の増額を都に求め活用したい。公共施設の建設については従来から複合化をはかっているが、今後も国、都の関係議員の協力を求め働きかけをしたい。

健康都市宣言をし、区民の健康を守れ

問 環境の悪化などから心身の不調を訴える半健康体の区民が増えている。そこで、健康都市宣言をして区民の健康を守るために区民に健康手帳を発行し、出生



かねてから運動場などを建設し、

答 かねてから運動場などを建設し、

区民の健康維持に努めてきたところである。健康手帳の発行など十分検討したい。

区を愛する運動を展開し経済振興を

問 インフレ、不況に伴い区内中小零細企業は倒産の危機に直面している。区経済を振興させるためにも「足立で買う、食べよう、頼もう」運動を展開せよ。

答 区内中小企業の育成と商工業の発展に更に努力したい。「区内で買う……運動」については、各方面にPRし、区の発展をはかりたい。

区内官公署は区内業者に発注せよ

問 中小零細企業の倒産防止をはかるうえからも、区が中心となって経済防衛部門を組織化し、あわせて官公署が率先して区内業者に発注、契約を行う等有効な手段をとれ。

答 従来から区内業者を育成する立場から発注を行ってきた。不況による経済不安が強いので十分検討したい。

「車いすで歩ける」町造りを

問 町田市は身障者のために公共施設や民間施設の多くを車いすで歩けるよう改善している。当区でも民間施設を含め施設改善を行え。

答 逐次、施設改善を行ってきたところであるが、区内官公署への協力を求める等更に努力したい。



災害に備え防災協力員制度を設けよ

問 区内の学校、保育園等には、多くの学童、幼児が通学、通園している。災害が発生した場合、幼児等の救出を職員のみで行うことは非常に困難と考える。よって、施設近隣の区民に防災協力員を委嘱し非常時に備えよ。

答 従来から避難訓練は行ってきたところであるが、多くの学童、児童を災害から守るうえからも防災協力員制度を含め十分検討したい。

災害発生時学校と家庭との連携は

問 災害が発生した場合、避難は勿論のこと、学童、幼児を素早く家族のもとに帰すことにあると考える。新潟地震においては、避難場所を数回移動したため家族と連絡がとれず混乱したとき、通信網の切断等を考えあわせ、二次、三次の避難場所への事前訓練と父母との十分な話し合い、また、共働き家庭の学童に対する具体策を示せ。

答 一刻も早く保護者に引き渡し避難集団を出来るだけ小さくすることが大切である。今後とも安全な避難誘導と家庭との連携を第一に考え、学校等を通じた指導徹底をはかりたい。なお、留守家庭の学童等については、子供会、校外生活指導の父兄等を通じ連絡をはかりたい。



共産党

財政危機打開の区民運動を展開せよ

由として、区民に対する福祉政策などが後退することがないよう、区財政の現状と問題点を区民の前に明らかにし、財政危機打開のために区民運動を展開すべきである。

また、手数料、使用料、保育料の値上げが検討されているが、一方的な値上げでなく区民の日常生活を守る立場からも学識経験者や住民代表など広く含めた諮問機関をつくり十分検討せよ。

答 財源確保のため国に対し種々の超過負担解消を求め、また、都に対しては都の財源の一部を新たに区の財源にするよう区長会一丸となって努力したい

また、区民運動については考えていない。手数料等の値上げについては、現在23区統一的に不公平のないよう検討している。なお、諮問機関の設置は考えていない。区が自主的に同和予算を計上したのか 問 財政危機のなかで「解同」朝田派だけなぜ特別優遇措置をするのか、しかも実態が不明確なのに予算計上している根拠はなにか。 答 同和对策審議会答申や同和对策特



別措置法の趣旨を尊重し施策を行っている。 総合窓口コーナーを設けよ 問 駅前出張窓口と電話受け付けを早急に実施せよ。また区役所本庁舎に総合窓口コーナーを設け区民の便宜をはかれ



答 改善の方向で目下検討中である。

六価クロム公害にどう対処しているか 問 六価クロムを扱う区内大企業、中小企業および小台下水処理場の焼却灰の実態を公表せよ。また、小零細クロムメッキ工場の処理施設完備のために区は経済的援助をせよ。

答 月間1トン以上のスラッシュ(残留汚泥)を発生させる企業について実態調査を行った。その結果排水基準値以下の数値を示した。処理場の焼却灰については46年4月から49年3月まで鹿浜埋立地に49年4月から現在まで江東区の中央防波堤に投棄されている。また、区内88箇所のクロムメッキ工場は排水量に応じ還元中和処理施設を有し公害の防止に当たっている。設備改善については公害防止設備融資制度を活用したい。

心身障害者・児センターを早急に造れ 問 心身障害者・児センターの建設予定はいつか。また、設計の段階で障害者

の意見を聞き入れよ。 答 センター建設に当っては、障害者の意見を十分とりいれ52年度着工したい

障害児のための独立保育園を造れ 問 父母がおこなっている「あゆみ幼児教室」(学令前の障害児)を拡充する立場から、関係者の意見を十分聞いたうえで独立した建物を建設せよ。また、健康児との「合同保育」を実施せよ。

答 障害児のための独立園については51年度以降財政等十分勘案し、なるべく期待に添いたい。また、合同保育については、人的、物的な整備が十分なされたのち考慮したい。

児童遊園地内にチビッコプールを造れ 問 京都市では、すでにチビッコプール(長さ5m、幅3m深さ25cm、ベンチ、シャワー、便所設置)を67箇所設置し父母に喜ばれているときく。将来をにう子供たちの身体が遊びながらきたえられるようチビッコプールを既設遊園地内に建設せよ。とりあえず一、二箇所来年度造れ。



答 京都市や他区の状態、とくに水質保全や危険防止対策など十分調査のうえ検討したい。今後、一般プール建設に当っては、チビッコの遊べるプールが併設できるように計画したい。

社会党

長期計画を現状に合うよう変更せよ

問 当区の施設建設は、長期計画に基づき昭和60年に人口80万人を想定し整備、拡充が行われている。しかし、今後、空地等に学校、保育園、公園等の公共施設建設を考えたとき、人口80万人の想定は過密都市を引きおこすものと考えられる。地方自治法の改正を契機に、当区の長期計画を現状に合うよう総合的、計画的に練り直し、議会の議決を経て行政執行する必要がある。改定案をいつ提案するか。

答 高度経済成長政策のなかで昭和46年度を初年度に計画策定を行い、逐次施設整備を行ってきた。しかし、最近の経済情勢は低成長時代を迎え、また、これに伴って人口増加も昭和60年には70万人を想定される状況にある。これらをふまえ基本計画を再検討し早い機会に提案したい。



財源確保の具体案を示せ 問 先に自治省より各自治体に対し減収対策の通達があったときくが内容を明らかにせよ。また、当区においても約10億円の税収が落ち込むことが明らかとなった。減収補てん対策と赤字地方債の発行についての考え方を示せ。

答 通達については国が各自治体に対し何らかの補てん対策をとるという内容であった。また、減収については都、23区一丸となって国に働きかけた。赤字地方債は原則的には認められない。

問 小台下水処理場の公害検査を徹底せよ  
 答 処理場の終末物を区が検査したところ六価クロムは含有されてないと発表があった。しかし、検査方法によっては30PPM、200PPMもの有害物質が検出されるとき。検査を徹底し万全を期せよ  
 問 区の分析室で焼却灰を分析したところ六価クロムは検出されなかった。しかし、人命尊重の立場から十分監視したい。

問 小中学校等の地盤沈下対策を早急に  
 答 区内の小中学校、保育園等にひどく地盤沈下をしたところがある。これは単に自然現象なのかあるいは盛土工事に欠かんがあったためか現状を調査のうえ早急に改善をせよ。



問 竹の塚地区に福祉事務所を建設せよ  
 答 地下水の汲み上げにより地盤沈下が起きているものと考え、学校教育等に支障のないよう逐次改善したい。

問 現在、第16出張所内に福祉事務所の分室が併設されているが区民の利便をはかるうえから、当地に独立した福祉事務

務所を含めた総合福祉施設を建設せよ。  
 答 財政もきびしい折から分室を拡充し住民サービスをはかりたい。

問 区有通路に対する条件を緩和せよ  
 答 私道を区有通路として寄付する場合同、路面と側溝の整備が条件の一つになっている。高額の土地を寄付しようとするものにとつて条件がきつすぎる。同条件を削除する考えはないか。



問 同和対策を推進するため実態は握を  
 答 本米道路は4メートル以上あることがのぞましく各種条件をつけ、条件に合致したものを認定道路あるいは区有道路(下水道が無料で敷けるという利点がある)としてきた。区有通路の条件については改正の方向で検討したい。

問 総理府は同和対策審議会答申(昭和40年8月答申)を作成するに当り、各都道府県に調査を依頼した。しかし、都は該当がないとしたため答申中の部落調査について都の実態がのべられていない。これのため東京都の取り組みが遅れている。同和対策を進めるに当りどのような調査がなされたか。また、今後どのような計画があるか示せ。

答 解放同盟の方とともに調査を行った。実態は握はむずかしい面もあるが引き続き努力したい。

民声クラブ

自転車パークを需  
 要にみあって造れ  
 問 区内三警察に

登録されている自転車は約20万台、未登録を含めると推定25万台あると考える。当区は昭和48年9月全国自転車安全モデル都市に指定されたのを契機に、自転車の安全利用をはかるべく主要駅周辺に自転車駐車を建設してきた。しかし、いまなお公団、都住、民営住宅の建設が行れており人口の増加は必至である。区民の多くは、区内交通網の未整備とあいまって通勤、通学等に自転車を利用するのが非常に多い。各駅周辺には自転車があふれており歩行者や近隣商店などに対する妨害をはじめ、美観を損ねており自転車公害を引きおこしている。区は需要にみあった自転車パークの建設と放置自転車車に対する具体策を示せ。



答 綾瀬、五反野梅島、西新井、竹の塚駅の自転車パークを建設し区民サービスをはかってきた。

更に、北千住駅前についても、近々自転車パークを設置したい。しかし、各駅とも放置自転車があつたとたず歩行者等に迷惑をかけているので警察署とも協議し撤去の方向で努力したい。

出張所管轄区域変更を区案で強行する

問 第17出張所分室の独立に伴い、第16出張所の管轄区域の一部変更を含めた説明会を先きに地元で行い区案に賛同するよう要請があった。関係町会で協議したところ賛成4町会、反対7町会であった。このような状況で区案を強行するか  
 答 将来は区内を13ブロックに分け区民センターを建設し区民サービスをはかりたい。その間、分室を独立させ地元住民の利便をはかる考えでいるが区域変更については強行する意思はない。



健全の家の有効利用をはかれ  
 問 新設された健全の家(不遇児救済の施設)は36名の収容能力をもっているが、現在収容されている児童はわずか14名にすぎない。施設を有効に使用せよ  
 答 保母の確保がむずかしく遺憾ながら定員に達していない。不遇児は70名程度いるものと思われるので保母の確保をはかり来年度は定員で運営したい。

チビッコ広場補助を継続せよ  
 問 区内には21箇所のチビッコ広場があり青少年の健全育成に寄与している。都は広場新設に伴う補助打ち切りを一方的に通告してきた。青少年健全育成からも補助を継続せよ。  
 答 都で補助が出来なければ区費での補助を検討したい。



採択されたもの

- 花畑区民センター前ポスト設置要請
- 地方交付税増額等要請
- 荒川河川敷の吹揚工事促進要請
- 区民センター早期建設 保塚町18先
- あゆみ幼児教室の建設
- 私立の二階建て保育所に保母1名配置
- 千住桜木二丁目都営アパート先の道路整備と街路防犯灯設置
- 道路設置 花畑第五都住5号棟先
- 公道舗装 大谷田一 40先
- ガードレール等設置 大谷田一丁目7先
- 側溝改善 西新井本町二丁目31先
- 水路蓋かけ 西新井四丁目17先
- 水路整備 六町<sup>2112</sup>先
- U字溝改修 東和二丁目4 12先
- U字溝設置 中川一丁目19先
- 区道認定 梅田七丁目1502 100先
- 舎人小、分校建設
- 伊興小、分校設置促進
- 舎人小、伊興小、十四中の分校設置
- 古千谷地区新設校設置促進
- 花畑中分校設置促進
- 幼稚園建設促進 鹿浜五丁目
- 保木間一丁目、六月町周辺に新設校用地確保
- 第七中の木造校舎撤去および校庭整備等
- 補助街路第25号線建設促進
- 信号機設置 竹の塚六丁目17先

不採択となったもの

- 公共施設建設 (梅田ポンプ所関連)
- 辰沼団地へのバス路線新設要請
- 住宅修築資金斡旋融資制度制定要請
- 住宅修築資金斡旋融資制度新設等
- 区営住宅の建設促進等
- 住民税各種控除額の所得税なみ引き上げ等
- 公営立会演説会等の区条例制定
- 全国全産業一律最低賃金制法制化要請 (2件)
- 区内官公需の区内中小業者への発注等
- 区の物資購入入札を公開及び一般競争入札等
- 社会保険診療報酬等の引き上げ等
- 区民に対する全地域年2回健康診断実施等
- 成人病の予防無料健康診断等
- かけ込み資金融資制度の新設等
- 長期・低利の緊急融資実施
- 綾瀬駅自転車置場への管理人配置等
- 精神障害者施設設置等
- 看護婦の夜間保育所設置
- 老人医療中間施設の助成
- 建設国保組合への国庫補助金等
- 失対労働者年度末手当支給
- 失対労働者賃金引き上げ
- 梅田八丁目8内100坪の用地買収
- 信号機設置 菅沼公園入口
- 商業地域へ変更 梅島一丁目17 5先
- 学校予算の増額 (理由) 以上請願・陳情の趣旨にそい

かねる。

○老人入院に相当額の区費補助等 (理由) 現段階において実現困難である。

継続審査となったもの

- 前田鉄工(株)跡地に富士自動車・向島運送移転反対 (2件)
- 公団家賃値上げ反対等
- 適正な診療報酬をしないままの現行社会保険診療報酬課税特別課税改廃反対等
- 付加価値税新設反対
- 郵便ポスト設置要請 花畑町5438
- 山田ビル内スーパー東急進出反対
- LPガス販売業者救済要請
- 青年会館の増設等
- 大師前駅自転車置場設置
- 千住緑町地内京成踏切り信号機の騒音防止
- 柳原病院増設反対
- 山田ビル建築反対
- 山田ビル建築許可促進
- 山田ビル建築に伴う教育環境維持保全
- 鉄道騒音解消要請
- あけぼの学園の日照被害防止等
- 徳山樹脂工場の公害防止
- 平和ビル工場の公害防止
- 上島コーヒー関東支社の公害防止
- スモン病患者に福祉手当支給等
- 老人集会所建設 緑町児童遊園内
- 児童保育施設設置促進 西新井第一小区内
- 興本子どもの広場運営補助金増額等
- 児童遊園設置等 梅田八丁目8内

- 児童遊園設置 千住緑町三丁目区域内
- 牛田堀土揚敷占用地の払い下げ促進
- 水路蓋かけ (2件) 六町1097先 佐野町213先
- 区道認定 西新井三丁目
- 排水場建設促進 花畑川沿い
- 木造校舎改築 第十一中
- 区立小・中学校等教職員住宅建設要請
- 元宿小、児童遊園用階段設置及び校地拡張

第十四中の第2分校新設促進

同和对策特別委員会委員長変わる

11月6日付で、同和对策特別委員長に清水大蔵委員が就任しました。

大神田貞英議長逝去

足立区議会議長大神田貞英氏(享年72歳)はかねてから病氣加療中のところ薬石効なく8月31日に逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表します。

住所変更

飯田豊彦議員竹の塚四丁目3 29 306

第4回定例会は 11月19日から 開かれています

紙質変更のお知らせ

区の財源は大変きびしくなっております。少しでも経費を節約するため本号から紙質を変更しましたのでよろしくお願ひします。